島根県立大学・島根県立大学短期大学部
令和９年度入学者選抜におけるミスについて

このたび、本学が令和８年 10 月 17 日(土)に浜田キャンパス及び松江キャンパスにおいて実施した総合型選抜において、下記のとおりミスがありました。

受験者及び保護者の皆さまをはじめ、関係する皆様に多大なご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

本学では今回の事態を重く受け止め、原因を検証するとともに、再発防止を徹底してまいります。

１．浜田キャンパスにおける事案

⑴事案の概要

①対象試験：地域政策学部経済経営・デジタルマネジメントコース　総合問題（対象者 30 名）

※１つの試験室で対象の受験生(30 名)が受験

②ミスの内容

試験問題(大問２、小問計 11)中、大問「第２問」について、問１(１)では記述式の解答を、問１(２)では４つの解答の記載を求めているにも関わらず、解答用紙では、問１(１)が４つの解答を記載し、問１(２)が記述式の解答を記載する様式となっていた。

③発覚の経緯及び対応

試験開始から 20 分後に、受験生からの申し出により発覚。直ちに板書と口頭により訂正

④発生原因

試験問題の事前確認が十分にできていなかったこと

⑵受験生への影響及び本学の対応

試験の運用に受験生間で差異は生じておらず、同一条件下で選抜試験は実施され、選抜の公平性は確保されたものと判断しています。このため、再試験等の追加的な措置は予定していません。

なお、試験問題「第２」の問１及び問２については、解答欄を逆に解答した場合も、解答が合っていれば正解として取り扱います。

⑶再発防止策

・チェック体制の強化

従来の複数人による目視のチェックに加え、複数人での解答用紙の読み合わせを行うなど、チェック体制を強化します。

２．松江キャンパスにおける事案

⑴事案の概要

①対象試験：人間文化学部 地域文化学科 総合型選抜 小論文試験 （対象者 52 名）
短期大学部 文化情報学科 総合型選抜 小論文試験 （対象者 21 名）
※学科別に部屋に分かれ実施。同一学科の受験生は全て同じ部屋で受験

②ミスの内容

試験室内（※学科別に２部屋）の板書に記す試験時間について、「9:30～11:00」と記載すべきところ、「9:30～11:30」と誤って記載

③発覚の経緯及び対応

いずれの試験室においても、試験監督員が誤記を発見し板書を訂正。その後、試験実施本部からの指示により、受験生に正しい試験終了時間を口頭で説明。口頭での説明は、試験開始後 25 分までに実施

なお、受験生に対して学生募集要項等で予め示していた試験時間は全て「90 分」として周知。試験開始前の口頭説明においても正しい試験時間を説明

④発生原因

試験時間の板書は、前日準備の際に監督者以外の者が行なうが、その際の確認が不足

⑵受験生への影響及び本学の対応

同一学科の受験生は同じ試験室で受験していることから、試験時間の運用に受験生間で差異は生じておらず、同一条件下で選抜試験は実施され、選抜の公平性は確保されたものと判断しています。このため、再試験等の追加的な措置は予定していません。

⑶再発防止策

①板書内容の事前チェック

前日準備において試験室を設営した後、監督者も含めた複数名で板書内容を確認します。

②標準板書様式の作成

試験室で使用する板書内容を事前に統一し、記載ミスを防ぎます。

③監督者に対する説明の強化

監督者を対象とする説明会において、試験時間や板書事項の確認を徹底します。

３．学長コメント

本学の入学者選抜におけるミスにより、受験生及び保護者の皆様、関係する皆様に多大なご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

入学者選抜は、受験生の将来に関わる極めて重要な業務であり、今回このようなミスが発生したことを、大学として重く受け止めております。

今後、発生原因を十分に検証し、入学者選抜に係る業務手順及び確認体制を改めて点検するとともに、必要な改善を行い、再発防止を徹底してまいります。

【参考】総合型選抜概要

１，経済経営・デジタルマネジメントコース

総合問題（200 点）及び面接（200 点）。共通テストは課さない。

２．地域文化学科

小論文(150 点)、面接(250 点)及び書類(100 点)。共通テストは課さない。

※地域教員希望枠は、小論文(150 点)、面接(300 点)及び書類(100 点)。共通テストは課さない。

３．文化情報学科

小論文(400 点)、面接(500 点)及び書類(100 点)。共通テストは課さない。